

# 1 県の変遷

本県管轄地は、初め安芸国と備後国の一部を広島藩で、備後国の他の一部を中津藩・倉敷県及び福山藩で分割していたが、後に中津藩・倉敷県の管轄地を広島県と深津県（旧福山藩）に分割し、この深津県は小田県と改称、後に岡山県に合併し、再び広島県に合併されて現在の広島県となった。その後、島根県・岡山県との間に若干の境界変更があつて現在に至っている。

年月日	安芸国	備後国											
明治元年 (22郡)	広島藩 安 沼 高 佐 山 高 賀 豊 芸 田 宮 伯 県 田 茂 田 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡		中津藩 御 世 甲 の 三 三 奴 三 恵 調 羅 奴 一 次 谿 可 上 蘇 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡		倉敷県 甲 の 神 の 奴 一 石 一 郡 郡 郡 郡	福山藩 神 の 深 安 の 芦 品 沼 石 一 津 那 一 田 治 限 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡							
明治4年7月14日 廃藩置県	広島県		中津県		倉敷県	福山県							
明治4年11月15日	広島県		広島県へ	深津県へ	広島県へ	深津県へ							
明治5年6月7日	深津県は小田県と改称												
明治8年12月10日	小田県は岡山県へ編入												
明治9年4月18日	小田県は岡山県より分離、広島県へ編入												
明治13年5月5日	安芸郡、沼田郡の内より広島区設置												
明治22年4月1日	広島市制施行												
明治31年4月1日	御調郡より尾道市設置												
明治31年10月1日 (2市16郡)	沼田郡 田宮郡	高宮郡 佐伯郡	山田郡 伯耆郡	高田郡 田茂郡	賀茂郡 田茂郡	豊田郡 尾道市	御調郡 世調郡	甲奴郡 三三郡	双三郡 比婆郡	奴三恵郡 可上蘇郡	深津郡 安那郡	芦田郡 品治郡	沼限郡
明治35年10月1日	安芸郡より呉市設置												
大正5年7月1日	深安郡より福山市設置												
昭和11年11月15日	豊田郡、御調郡より三原市設置												
昭和28年5月1日	豊田郡、御調郡より因島市設置												
昭和28年12月1日	島根県那賀郡波佐村の一部を 山県郡八幡村へ編入			比婆郡八鉢村の一部を 島根県仁多郡八川村へ分割									
昭和29年3月31日	双三郡より三次市設置 比婆郡より庄原市設置				沼限郡より松永市設置 芦品郡より府中市設置								
昭和29年9月1日	佐伯郡より大竹市設置												
昭和33年11月3日	豊田郡より竹原市設置												
昭和41年5月1日					福山市、松永市を廃し、その区域をもって福山市を設置								
昭和41年11月1日					福山市の一部を岡山県笠岡市へ分割		岡山県笠岡市の一部を福山市へ編入						
昭和49年4月20日	賀茂郡より東広島市設置												
昭和63年4月1日	佐伯郡より廿日市市設置												
平成14年4月1日 (13市15郡)	広島市	呉市	大竹市	廿日市市	東広島市	竹原市	三原市	因島市	尾道市	三原市	庄原市	福山市	府中市
平成16年3月31日	高田郡より安芸高田市設置												
平成16年11月1日	安芸郡、佐伯郡より江田島市設置												
平成18年1月10日	因島市を尾道市へ編入												
平成18年3月1日 現在 (14市5郡)	広島市	江田島市	呉市	大竹市	廿日市市	東広島市	安芸高田市	竹原市	三原市	尾道市	庄原市	福山市	府中市
			安芸郡	山田郡	豊田郡				世調郡			神石郡	

資料：総務省統計局「府県及北海道境域沿革一覧」、昭和13年版「広島県概況」